

船舶事故調査報告書  
(通常案件・特別様式)

平成21年6月18日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

委員 楠木 行雄

委員 横山 鐵男(部会長)

委員 山本 哲也

事故名	漁船 昭丸 転覆
発生年月日時刻	不明(平成20年10月20日07時20分ごろ船長及び船体が発見された。)
発生場所	不明(船長及び船体の発見場所は、静岡県西伊豆町田子漁港沖合 田子島灯台から真方位167°820m付近(概位 北緯34°51.2 東経138°44.8 )であった。)
事故調査の経過	調査の概要: 平成20年10月21日、本事故の調査を担当する主管調査官(横浜事務所)ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種・船名等 総トン数・L×B×D・船質 機関・進水年月	漁船 昭丸、漁船登録番号 S03-22965、個人所有 0.2トン、3.75m×1.35m×0.59m、FRP ガソリン機関、出力30(漁船法馬力数)、昭和56年6月
気象・海象	気象:天気 晴れ、風向 北、風力 1 海象:波高 約1.3m 特記事項:なし
乗組員等に関する情報	船長 男性 78歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和50年5月23日、免許証交付日 平成19年8月17日(同25年6月26日まで有効)
死亡・行方不明者	死亡 1人(船長)
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成20年10月20日05時30分ごろ、船長1人が乗り組み、いさき一本釣り漁の目的で、静岡県西伊豆町田子漁港を出港し、同漁港の沖合で操業しているのを目撃されていた。 07時20分ごろ、帰港中の僚船が転覆している本船及び船尾近くの海面に顔をつけた状態で浮いている船長を発見し、救助した。 船長は、意識不明の状態 で病院に搬送されたが、翌21日死亡した。 船外機に釣り糸が絡まっていた。 船長の死因は、溺水と検案された。

その他の事項	船長は、発見されたとき、救命胴衣が腕に引っかかって脱げかけた状態であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし 不明 不明 船外機に釣り糸が絡まっていたことから、操業中に釣り糸がプロペラに絡まり、プロペラから釣り糸を外すために船長が船外に身を乗り出し、船体が傾斜するなどして転覆し、船長が落水したことにより発生した可能性があると考えられる。しかし、目撃者がいないことから、転覆の原因を明らかにすることはできなかった。 なお、船長は、救命胴衣を着用して操業していたものと考えられる。
原因	本事故は、静岡県田子漁港の沖合において、本船がいさき一本釣り漁に従事中、転覆したことにより発生した可能性があると考えられる。	